



EU-JAPAN CENTRE FOR INDUSTRIAL COOPERATION

日欧産業協力センター

2018年2月8日

各 位

日欧産業協力センター
欧州事務所
所長 樋口 愛子

ご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日欧産業協力センター事業につきましては、平素より格別のご高配並びにご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、日欧産業協力センターの日 EU 産業協力推進事業の一環として、下記のプログラムをアイルランド政府商務庁と共催いたしますのでご案内申し上げます。

敬具

記

1. 名称： 欧州企業と学ぶリーン・マネジメント IN アイルランド
2. 日程： 2018年5月22日（火）夜 ～ 5月24日（木）昼
3. 開催地： アイルランド、ダブリン
4. 共催： 日欧産業協力センター、アイルランド政府商務庁（Enterprise Ireland）、アイルランド政府産業開発庁（IDA Ireland）
5. 概要： 北海道とほぼ同じ面積、人口 480 万人の小さな国であるアイルランドは、ビジネスがしやすい環境、オープンでチャレンジ精神にあふれる国民性、英語が母国語などの強みを持っています。厳しいグローバル競争にあらゆる産業セクターがさらされる今日、アイルランド政府は、より多くの産業セクターの中で競争力の高い企業が育つように、経営戦略「リーン・マネジメント（リーン：LEAN）」の力に着目し、リーンに取り組む自国企業の支援を進めています。このような政府の意欲的なリーン・マネジメント支援制度や、企業努力の結果、目覚ましい成長を遂げる企業が数多く存在するアイルランドでは、リーンに取り組む企業の成功事例を国内外から集めた「エンタープライズ・エクセレンス・アイルランド（Enterprise Excellence Ireland）」と題する会合が毎年開催され、参加企業幹部の経験からお互いに学び合う機会を提供しています。

今年の同会合（5月23日・ダブリン）では、従来のリーン実践事例だけでなく、「デジタル時代におけるリーン・マネジメントの可能性」にも着目し、特に日本企業の事例を紹介するセッションが設けられることになりました。欧州企業（アイルランドに限らず）と日本企業が、IoT やロボット等のデジタル技術を活用して、どのように生産性向上の

実現に取り組んでいるか、そこから見える挑戦や課題は何か、などについて、日欧で学びあい刺激し合える機会になればと願って企画されたものです。

また、会合の翌日には、アイルランド企業による優秀なリーン実践現場を見学する機会として、アイルランドを代表する酒造（ウィスキー）メーカーの工場見学も行われます。

※ 用語解説：「リーン」とは、英語で「贅肉がなく引き締まっている」という意味です。組織全体で無駄な行程を徹底して省き高い生産性を実現するという日本の製造業を源流とした手法が、米国で研究され一般化されたものが「リーン生産方式」と呼ばれ、経営戦略の概念として世界で使われるようになった用語です。最近では、製造業に限らず、サービス業、農業など幅広い業界で採用する組織が増えているため、リーン生産方式ではなく、リーン・マネジメントと呼ばれています。

6. スケジュール：

5月22日 (火)	夜： 欧州企業やアイルランド行政関係者 との懇親夕食会	会場： トリニティ・カレッジ・ダブリン キャンパス内ホール
5月23日 (水)	終日： エンタープライズ・エクセレンス・ アイルランド2018 会合への出席	プログラム：別添参照 会場：ナショナル・スタジアム 「クローク・パーク」内会議場
5月24日 (木)	午前： アイルランドのリーン実践企業の 工場見学 ※昼食後、ダブリン空港または市内まで送迎 バスあり。その後、現地解散になります。	視察先： ウィスキー・メーカー 「Jameson Distillery」

7. 対象： リーン・マネジメント等の手法による企業の競争力強化、またはその支援に関心のある日本企業や公的機関（地方自治体など）の方

8. 使用言語：英語（通訳なし）

9. 参加費： 無料

但し、ダブリンへの渡航費、現地費（宿泊費、交通費、プログラムに含まれない食費、海外旅行傷害保険、等）は自己負担・手配となります。工場見学の際の集合場所から視察先への移動用車両は日欧センターが手配します。

【費用の目安】

◎渡航費：日本からの航空賃の平均 東京-ダブリン往復 12万円前後

◎宿泊費：ダブリンのホテルの平均 1泊 150～250ユーロ

10. 申込み： 下記ウェブサイトよりお申込みください。

<https://www.eu-japan.eu/ja/events/lean-ireland>

【締切り】 2018年3月30日（金）

【問合せ】 日欧産業協力センター Email lean@eu-japan.eu

東京事務所 担当：橋（Tel 03-6408-0281）

欧州事務所（ベルギー）担当：樋口（Tel +32-2-282-3710）

11. 同封資料

- (1) エンタープライズ・エクセレンス・アイルランド2018 会合 概要・プログラム（英語）
- (2) 昨年（2017年）の同会合の様子・プログラム（英語）

日欧産業協力センターについて

日欧産業協力センターでは、1997年より20年に渡り、日本の製造業が生み出した生産・品質管理の手法（カイゼン、リーン生産方式、等）を学びたい欧州の製造業幹部を対象に、研修を開催して参りました。研修では、日本をリードする製造企業の訪問や、トヨタOBから手ほどきを受けながら実施するワークショップを通して、継続的な改善とモチベーション向上のための人事制度、また各企業の優れた製造方法・品質基準達成のための企業努力などを学び取る機会を提供しております。参加者は各々が抱える自社の問題をこの研修を通して学び、各国へ持ち帰って自社の発展に生かしております。これまで日本では40回以上にわたり同研修を実施しておりますが、近年では、日本から学んだ手法を自社で実践している欧州企業が、他の欧州企業に自らの現場や手法を見せ、欧州企業同士が学び合うプログラムも実施しており大変人気のあるプログラムのひとつとなっております。

ホームページ：www.eu-japan.eu

以上